



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

J R 東日本労働組合
発責 教育・広報部
2020年5月27日 No.211

2020年度夏季手当を満額勝ちとろう！③

0.05ヶ月分は新型コロナウイルス対応への特別加算！

私たち J R 労働者は、新型コロナウイルス感染拡大の状況下でも「指定公共機関」として、国民生活と経済活動を支え続けています。見えないウイルスに不安を抱えつつも、テレワークや自宅待機などの急務措置への対応、マスクや消毒液の常備体制の確立などの下支え、車両の消毒作業、公共通勤での感染拡大予防など、すべての J R 労働者がそれぞれに与えられた任務を全力で遂行しているからこそ、毎日、J R 東日本の「安全・安定輸送」をつくりだせているのです。

新型コロナウイルス感染防止対策は業務中だけではない！

「指定公共機関」としての使命感は、業務中だけにとどまりません。私たちが公私を問わず感染予防と感染拡大防止の対策を実践していることは「お客さまをはじめ、職場の同僚や家族への感染拡大を防ぐことでもある」として、手洗い・うがいはもちろんのこと「マスクの着用」や「3密」を防ぐために、休日でも感染防止の取り組みを続けています。

V字回復にむけたモチベーションには満額回答が必要だ！

政府は新型コロナウイルスが終息した後の経済活動の回復にむけ、地域再活性化のために需要喚起キャンペーンを行うとして、旅行商品の割引による観光需要喚起など1兆6,794億円を予算計上しています。

○過去10年間の期末手当実績

<単位は月>

年度	夏季手当	年末手当	年間月数	年度	夏季手当	年末手当	年間月数
2019年	2.91	3.18	6.09	2014年	2.8+1万円	3.12	5.92+1万円
2018年	2.91	3.18	6.09	2013年	2.85	3.11	5.96
2017年	2.91	3.18	6.09	2012年	2.55	2.96	5.51
2016年	2.85+2万円	3.18	6.03+2万円	2011年	2.60	2.78	5.38
2015年	2.87	3.18	6.05	2010年	2.70	3.02	5.72

また、経営側は「当面の経営方針」として「社会的使命の完遂」「変革の歩みは止めない」「収束後の移動需要の早期回復」の3本柱を掲げています。その経営方針を担うのは、私たち J R 労働者です。5月25日に「緊急事態宣言」が全面解除されましたが、決してゴールではなく、緊張が続く状況にあることには変わりありません。

引き続き、公私を問わず感染予防と感染拡大防止を行っていく J R 労働者の努力と、業績の「V字回復」にむけてのモチベーションの維持・向上には、夏季手当の満額回答が必要不可欠です。

黒字の業績と持続的な成長をつくりだした J R 労働者の努力に報いる成果配分としての3.0ヶ月分、さらに公私にわたる新型コロナウイルスの感染拡大防止の対応に対する特別加算としての0.05ヶ月分、合計3.05ヶ月分の支給を強く求めていきます。